

科目名	学年	単位数	分類
特別の教科 道徳	2	1	必修

授業目標 ・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
授業内容・テーマ 生徒が見せる成長発達の様子やそれぞれの段階の実態等を考慮して指導を進める。
教科書・補助教材等 明日への扉 2年(学研) ワークシート用ファイル
評価方法・基準 日常の授業態度、ワークシートの内容などを総合的に評価する。
受講にあたって留意すべき事(受講条件等) 月1回、牧師による聖話を行う。

学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	オリエンテーション	・聖話 ・教材「マイプロフィール」	・中学2年生になった自分を見つめる。
	下旬	自分を見つめ伸ばす	・教材「13 父との約束」	・自ら考え、判断し、実行し、責任をもつ。
5月	上旬			
	中旬	生命を輝かせて生きる／社会に生きる一員として	・教材「27 厳かなるもの」 ・発展教材（差別と偏見をなくすために） ・聖話	・美しいものへの感動と畏敬の念をもつ。 ・差別や偏見のない社会の実現を目指す。
	下旬			
6月	上旬			
	中旬	社会に生きる一員として／人と支え合って生きる	・教材「16 キャッチボール」 ・教材「31 お通夜のこと」	・規律ある安定した社会の実現について考える。 ・時と場に応じた適切な言動を考える。
	下旬		・教材「20 つい言い過ぎて」 ・聖話	・互いに認め合い、学び合う心について考える。
7月	上旬			
	中旬	生命を輝かせて生きる	・教材「29 償い」 ・聖話 ・夏季休業について	・人間として生きる喜びについて考える。
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			
	下旬		・宿泊体験学習（2泊3日 15時間分）	・東日本大震災の被災地へ赴き、震災学習を行い、集団生活を通して人間関係を学ぶ。

9月	上旬	人と支え合って生きる	・教材「9 蹴り続けたボール」	・認め合い、学び合う心について考える。 ・聖話
	中旬		・教材「23 未来から来たおじいさん」	
	下旬		・教材「3 ごみ収集場所をどこに」 ・聖話	
10月	上旬	社会に生きる一員として	・教材「14 初めてのアルバイト」	・社会と関わり、社会をよくするために、自分にできることについて考える。 ・規律ある安定した社会の実現のために、自分にできることについて考える。
	中旬		・教材「33 五色桜」	
	下旬		・聖話	
11月	上旬	社会に生きる一員として	・教材「21 危険地帯から実りの土地へ」	・勤労を通して社会に貢献するために自分にできることについて考える。 ・ふるさとの発展のために自分にできることについて考える。
	中旬		・クリスマス礼拝	
	下旬			
12月	上旬	社会に生きる一員として		・日本人としての自覚をもち、世界に貢献する。
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	自分を見つめ伸ばす	・教材「10 ジャッジとチャレンジ」	・自分を見つめ、個性を伸ばす。 ・真理を探究して新しいものを生み出すことについて考える。
	中旬		・教材「25 ものづくり」	
	下旬		・聖話	
2月	上旬	社会に生きる一員として／人と支え合って生きる	・教材「6 美しい母の顔」	・より充実した家庭生活について考える。 ・互いに支え、競い合い、高め合う友情について考える。
	中旬		・教材「17 星置きの滝」	
	下旬		・聖話	
3月	上旬	生命を輝かせて生きる	・教材「12 そこにいるだけでいい」	・かけがえのない生命の尊重について考える。
	中旬		・聖話	
	下旬			

その他特記事項

○学年末に記述による評価を行う。